



年始のご挨拶



若草第一病院
院長 山中 英治



新年あけましておめでとうございます。

今年は60年ぶりの『ひのえうま』の干支の年です。『ひのえうま』の女性は気性が激しいという迷信のせいで、信じられないことに60年前は出生数が下がったそうです。日本の首相もやっと女性になりましたが、女性の方が協調性もあり、戦争を仕掛けることもありません。そして、男性よりもいざというときにしっかりしています。今年はぜひとも元気な『ひのえうま』の女の子がたくさん生まれて欲しいと思います。

さて、日本は高齢化社会であることは間違いありませんが、健康で長寿はおめでたいことです。自分もですが年を取ると、いろいろと病気も出てきます。早期発見と日頃の体調管理で、できるだけ医療費を使わず、働きたいうちは、無理のない範囲で働く高齢者が増えれば、医療費亡国論も、一蹴できると思います。

これも自分もですが、年を取ると運動器が衰えます。若い頃は満員電車に立って通勤も平気でしたがもう無理です。実は、大阪市内の病院に通院している東大阪在住の患者さんは少なくありません。大阪市内には有名な大きな病院が多いですが、東大阪の病院も医療の質に遜色はありません。夜間休日や急病の時も、かかりつけの病院が近所があれば、迅速かつ安心だと思います。本年も平時から若草第一病院を頼りにしていただき、ぜひご紹介していただければと存じます。

【わかくさ血内通信 Vol.1】

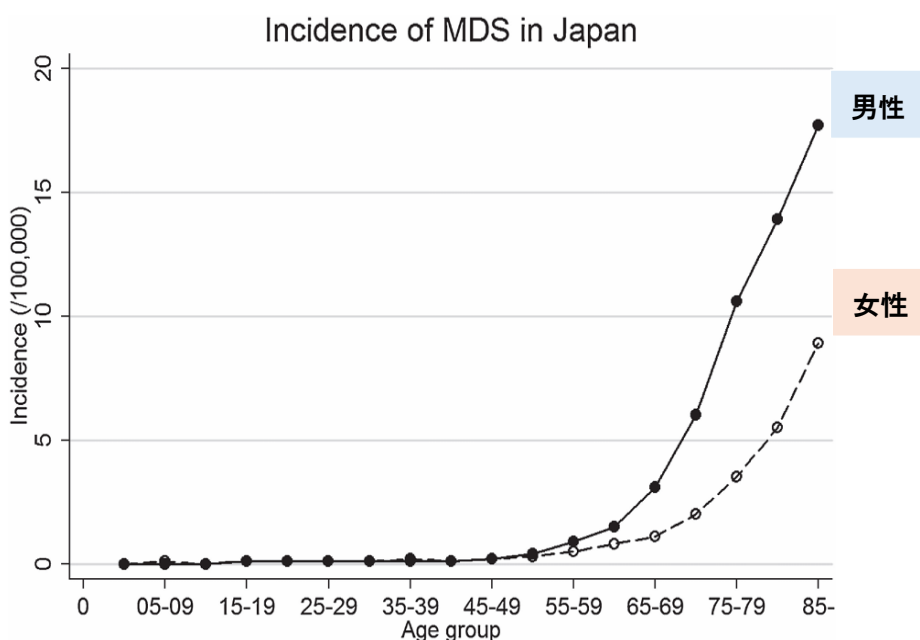
日頃より患者様の診療にご協力いただき心より感謝申し上げます。2024年4月の血液内科開設以降、多くの患者様を紹介いただいております。この度、日々の診療にお役立ていただければと「血液内科通信」を発行いたしました。

第1回目のテーマは骨髄異形成症候群（MDS）です。

「年のせい貧血」にご用心！

1. MDS は「高齢者の疾患」です

MDS の罹患率は 70 歳以上で急激に上昇します。特に、85 歳以上の方では、70 歳未満と比較して 5 倍以上の高い罹患率が確認されています。日本人がん患者、7995 例を後方視的に検討したところ、65～69 歳の罹患率が男性 3.1 人/10 万人、女性 1.1 人/10 万人であるのに対し、85 歳以上では男性 17.7 人/10 万人、女性 8.9 人/10 万人と著しく高くなっておりました¹⁾。



2. Hb < 10 g/dL は要注意！

MDSにおいて、ヘモグロビン値（Hb）が10 g/dL未満であることは、予後不良因子として知られています²⁾。また、Hbだけでなく、好中球減少や血小板減少を伴うMDSも予後不良とされています。

3. 血液内科紹介のタイミング

上記をふまえ、以下のような患者様は一度、血液内科へのご紹介をご検討頂けると幸いです。

- ・ 高齢で鉄剤不応の貧血※
- ・ Hb<10g/dL の高度貧血



※鉄剤を1か月投与しても改善しない等

当科は引き続き、先生方と密な連携をはかって参りたいと考えております。今後とも引き続き、よろしくお願い申し上げます。

（参考文献）

1) Chihara D, et al. J Epidemiol. 2014;24:469-73.

2) Greenberg PL, et al. Blood. 2012;12:2454-65.